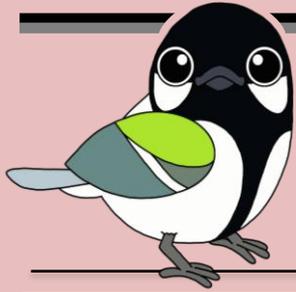


しじゅうから



小鳥の森で観察してみよう 153

コツバメ

分類 チョウ目 シジミチョウ科

大きさ：11～16mm

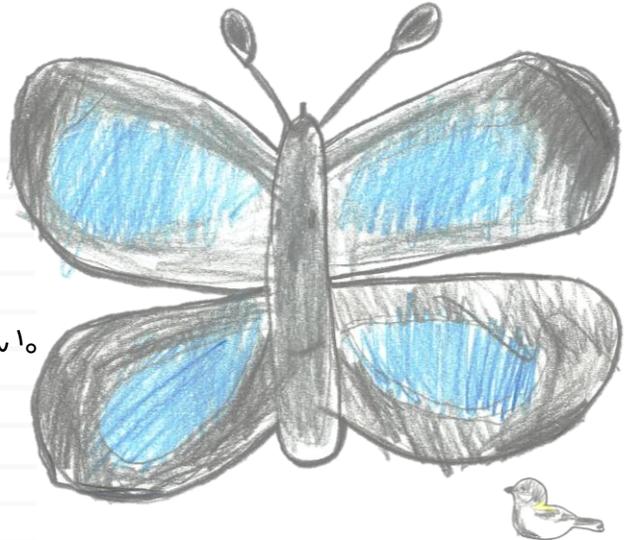
特徴：羽を閉じると茶色、開くと青色。
 体にモフモフの毛が生えている。
 早春のわずかな期間しか見られない。

小鳥の森で見られる時期

・3月～4月

小鳥の森で見られる場所

・園内全域



はたの まな（10才）さんが描いてくれました。

3月 いきもの森予報



カタクリ



ミヤマセセリ

みじかい春の出会い

3月、太陽の出ている時間がどんどん長くなります。春の園内ではたくさんの生き物たちが目を覚ましはじめます。中には、春の早い時期、少しの間だけしか見られない生き物も。「スプリング・エフェメラル（春のはかない命）」と呼ばれています。「はかない命」とは言っても、球根（きゅうこん）の姿、幼虫の姿など形を変えて他の季節も生きていますのでご安心くださいね。その中から2種類の生き物をごしょうかいしましょう。

カタクリは毎年3月下旬から4月上旬にかけてむらさき色やピンク色の花を咲かせるユリの仲間です。夜や寒い日には花びらを閉じていますが、太陽が上がりあたたかくなると花びらをクルリと上向きに反らせて開きます。

ミヤマセセリというチョウも同じ頃に出てきます。茶色の翅（はね）は落ち葉の上だと目立ちませんが、小径（こみち）でひなたぼっこをしたり花の蜜（みつ）を吸っている姿を見かけることもあるでしょう。

命が力強く動きはじめる春。にぎやかな森を楽しんでくださいね。

生き物カレンダー

冬らしい寒さと、春が来ていることを感じる季節になりました。上旬には雪が3日ほどふり続き、小鳥の森も一面が銀世界（ぎんせかい）へと早がわり。ネイチャーセンターの近くの地面ではなんとかエサを探そうとする野鳥の群（む）れがいました。冷たい風の吹く日には枝に止まって丸々とふくらんだ野鳥のすがた。日当たりのいい木には数羽があつまってじっとしている場面を見ることも。そんな寒さの中でも春をむかえる準備（じゅんび）はすすんでおり、森のあちこちで「さえずり」が聞こえてきました。さえずりはオスが繁殖期（はんしょくき「子育てをする時期」）に出すとくべつな声。森のあちこちで聞くことができました。



フキノトウ

さらに雪の下からフキノトウが顔を出しはじめました。今か今かと待ちわびていたかのように日当りの良い斜面（しゃめん）で沢山のつぼみを見ることができました。森にすむ生き物たちのすがたを通して季節がすすむことを感じた2月。自然のカレンダーですね。



シジュウカラの練習のさえずりの練習



丸くなるアトリ

自然のお便り

サクラを盗む（ぬすむ）、花どろぼう

春はサクラの季節。枝には5枚の花びらを開かせたピンク色のきれいな花。足元には散った花びら…いや、丸ごとの花が落ちていることがあります。見上げればシジュウカラ。サクラの花の付け根にある甘い蜜（みつ）を吸（す）うために食いちぎっているのです。

同じくサクラの蜜が大好きなメジロやヒヨドリの舌の先は、ブラシのようにフサフサで液体（えきたい）をなめ取るのが得意な形。花にくちばしをつっこんでなめるので、その時に花粉が顔につきます。

一方でシジュウカラやスズメの舌はそうなっていません。だから蜜の場所を直接（ちよくせつ）かじって吸っているのです。花粉（かふん）を運ばず蜜だけいただく。これを「盗蜜（とうみつ）」と呼びスズメもやります。サクラにとっては「どろぼう鳥」ですね。

イベントのお知らせ

カタクリガイド

小鳥の森では毎年3月下旬～4月上旬になると見頃をむかえるカタクリ。早春の1～2週間だけ花を咲かせ、春が来たことを教えてくれます。

イベント期間中、小鳥の森ボランティアガイドの方々が現地まで案内いたします。春の訪れをぜひ森の中で感じてみてください。

日時：3月23日（日）～4月6日（日）
10：00～14：00（休館日を除く）

※カタクリの開花状況により、変更となる場合があります。

場所：小鳥の森ネイチャーセンター
対象：どなたでも
参加費：無料
申込み：不要

※ガイドの人数により、対応できない場合もあります。



*小鳥の森通信「しじゅうから」はホームページでカラー版をご覧になれます。

*園内の環境放射線量の詳細はホームページをご覧ください。

福島市小鳥の森（ネイチャーセンター） 開館時間：午前8時30分～午後5時

《入場無料》休館日：毎週月曜日（祝祭日の時はその翌日）

〒960-8202 福島市山崎字宮脇98 Tel：024-531-8411 fax：024-534-8800

小鳥の森のホームページ・・・<http://www.f-kotorinomori.org/>

小鳥の森通信「しじゅうから」2025年3月号№464 / 企画・発行：福島市小鳥の森 / NPO法人野鳥の会ふくしま



小鳥の森HP